

# DNA POLYMORPHISM

## 第 17 回学術集会 抄録集

2008 年 11 月 20 日 (木) ~ 21 日 (金)

日本大学会館



日本 DNA 多型学会

# 日本 DNA 多型学会 第 17 回学術集会

会期：平成 20 年 11 月 20 日（木）

11 月 21 日（金）

会場：日本大学会館

〒102-8275 東京都千代田区九段南 4-8-24

大会長：小室歳信

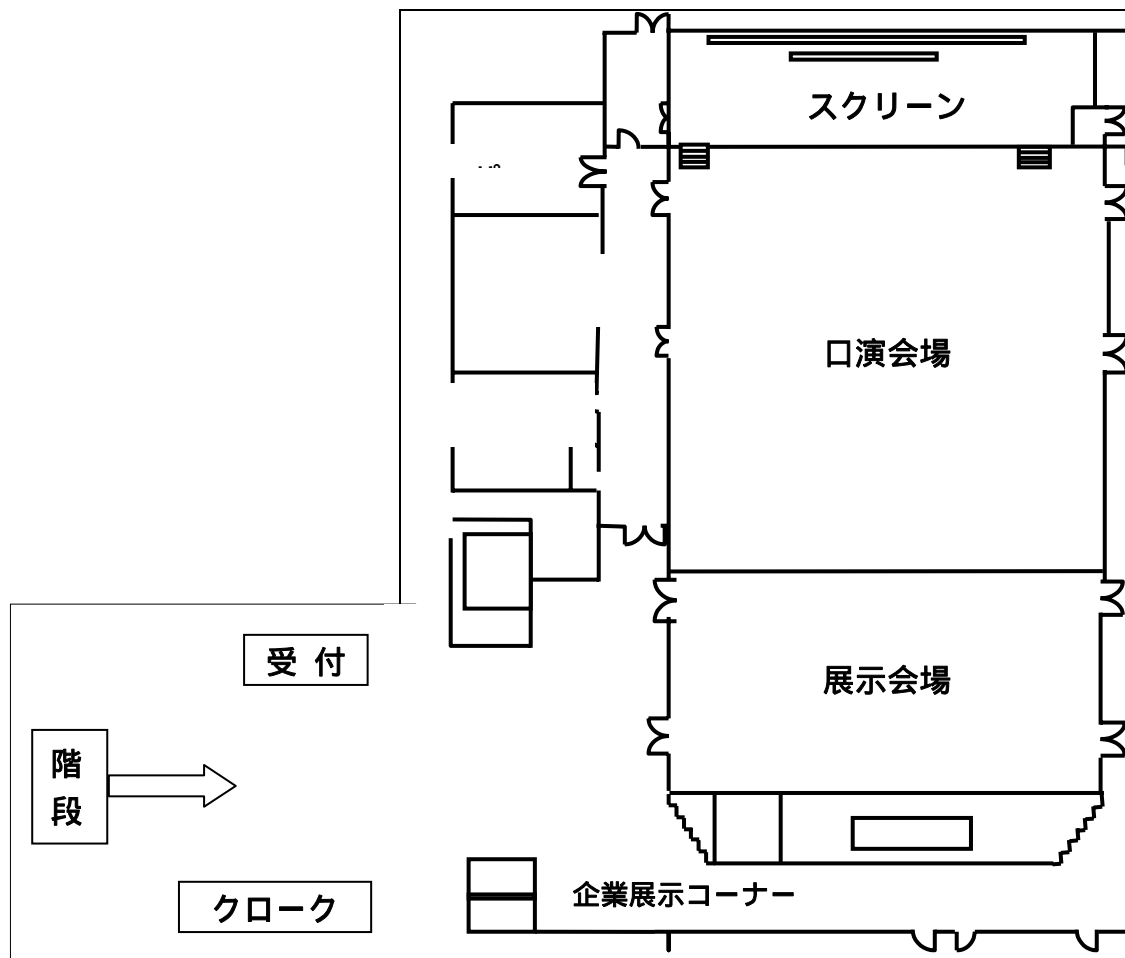
日本大学歯学部法医学教室

東京都千代田区神田駿河台 1-8-13

Tel:03-3219-8129 Fax:03-3219-8343



# 会場案内図



## 2階 大講堂

# お 願 い

## 1 口演発表および展示発表の方へ

「DNA 多型 Vol.17」を 2009 年 6 月末日に発刊します。発表される先生方は、

- 1) 印刷した原稿
- 2) 原稿ファイルを保存した CD-R
- 3) 著作権の「委譲承諾書」

の 3 点を、学会受付へ提出してください。

## 2 口演発表される方へ

- 1) 発表 7 分、質疑応答 3 分を予定しています。スライドは Windows XP、PowerPoint 2003 で映写します。
- 2) スライドのコマ送りは演者が行ってください。コマ送りはマウスで行うことができます。
- 3) 6 分で 1 鈴します(発表持ち時間の 1 分前)。口演の持ち時間は厳守してください。

## 3 展示発表される方へ

- 1) 発表 3 分、質疑応答 2 分を予定しています。発表時間を厳守してください。
- 2) **展示スペースは、縦 204 cm、横 85 cm です。**なお、左上隅の縦 20 cm、横 25 cm は演題番号表示に使用します。演題番号札は事務局で用意します。
- 3) ポスターの貼り付けは、会場に用意した画鋏で、以下の要領で行ってください。20 日(木)の撤去と貼付の時間が不足していますが、ご協力をお願いします。

	貼 付	撤 去
1 1月20日(木)発表の方	9:30 ~ 10:30	16:40 ~ 17:00
1 1月21日(金)発表の方	11/20 の 17:00 ~ 17:30	14:00 ~ 16:00

## お 知 ら せ

- |    |                      |           |             |              |
|----|----------------------|-----------|-------------|--------------|
| 1  | 開場                   | 11月20日(木) | 9:20        |              |
| 2  | 受付                   | 11月20日(木) | 9:20~       | 2階:ホール       |
| 3  | 開会式                  | 11月20日(木) | 9:50~10:00  | 2階:口演会場      |
| 4  | 新・評議員会               | 11月20日(木) | 12:00~13:00 | 7階:701号室     |
| 5  | 懇親会                  | 11月20日(木) | 17:30~19:30 | 地下1階:地下レストラン |
| 6  | 総会                   | 11月21日(金) | 15:50~16:20 | 2階:口演会場      |
| 7  | 口演発表                 | 11月20日(木) | 10:00~12:00 | 2階:口演会場      |
|    |                      | 11月21日(金) | 13:40~15:50 | 2階:口演会場      |
| 8  | 展示発表                 | 11月20日(木) | 13:00~13:50 | 2階:展示会場      |
|    |                      | 11月20日(木) | 15:40~16:40 | 2階:展示会場      |
|    |                      | 11月21日(金) | 9:00~10:20  | 2階:展示会場      |
|    |                      | 11月21日(金) | 13:00~13:30 | 2階:展示会場      |
| 9  | 招待講演                 | 11月20日(木) | 14:00~15:30 | 2階:口演会場      |
|    |                      | 11月21日(金) | 10:30~12:00 | 2階:口演会場      |
| 10 | ランチョンセミナー            | 11月20日(木) | 12:00~13:00 | 2階:口演会場      |
| 11 | 学会賞授与式、次期大会長挨拶および閉会式 | 11月21日(金) | 16:20~16:50 | 2階:口演会場      |

### 学会賞に関する注意事項

日本DNA多型学会賞受賞者審査選考実施細則において「優秀研究賞選考基準」に関する条文が規定されています(DNA多型 Vol.13、p.307)。

#### 第5条第5項

受賞式において、該当候補者(共同演者を含む)が不在の場合は辞退とみなし、受賞を取り消すことがある。この際には次点演者を繰上げ受賞する。この決定は学会長が行う。

# プログラム

第1日 11月20日(木)

展示発表用ポスターの貼付

9:30 ~ 10:30

開会式 ( 2 階 : 口演会場 )

9:50 ~ 10:00

口演発表 ( 2 階 : 口演会場 )

10:00 ~ 11:00 動物の DNA 多型 / 植物の DNA 多型 1

座長 : 斎藤成也 ( 国立遺伝学研究所 )

1 氷河期の遺存種イイズナの系統地理と進化史

黒瀬奈緒子<sup>1</sup>、林 雨徳<sup>2</sup>

<sup>1</sup>神奈川大学理学部生物科学科、<sup>2</sup>国立台湾大學生態學與演化生物學研究所

2 カラス類のペリットからの DNA 解析による食性の比較検討

後藤三千代<sup>1</sup>、永幡嘉之<sup>2</sup>、梅津和夫<sup>2</sup>

<sup>1</sup>山形大学農学部昆虫環境生理学、<sup>2</sup>山形大学医学部法医学

3 チョウセンアカシジミのミトコンドリア DNA による個体群解析

永幡嘉之、梅津和夫、山崎健太郎

山形大学医学部法医学教室

4 ダイズにおける PCR ベースの DNA マーカー開発へ向けた PCR-RF-SSCP 法の適用

林 正紀、原田久也

農業生物資源研究所

5 SSR マーカーによるキウイフルーツの DNA 品種判別技術の開発

1. DNA 抽出方法と SSR マーカーの選択

保坂ふみ子、寺上伸吾、西谷千佳子、山口郁子、金 會澤、今井 剛、山本俊哉

農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所

6 SSR マーカーによるキウイフルーツの DNA 品種判別技術の開発

2. 品種同定とデータベース構築の試み

山本俊哉<sup>1</sup>、保坂ふみ子<sup>1</sup>、村本晃司<sup>2</sup>、三谷宣仁<sup>1</sup>、佐藤明彦<sup>1</sup>、山口郁子<sup>1</sup>、金 會澤<sup>1</sup>、

西谷千佳子<sup>1</sup>、今井 剛<sup>1</sup>、寺上伸吾<sup>1</sup>

<sup>1</sup>農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所、<sup>2</sup>福岡県農業総合試験場



口演発表（2階：口演会場）

11:00～12:00 植物のDNA多型2 / 水産領域のDNA多型

座長：小林敬典（中央水産研究所水産遺伝子解析センター）

7 植物におけるDNAメチレーション解析

奥泉久人<sup>1</sup>、高宮知子<sup>1,2,3</sup>、野口友嗣<sup>1,2</sup>、野中絵梨<sup>1</sup>、飯島洋<sup>3</sup>、村上康文<sup>2</sup>

<sup>1</sup>農業生物資源研究所、<sup>2</sup>東京理科大学、<sup>3</sup>日本大学

8 レトロトランスポゾンDNAマーカーを用いたアズキ品種「しゅまり」の識別

中川藍<sup>1</sup>、山下弘樹<sup>1</sup>、田原誠<sup>1</sup>、大山由美<sup>2</sup>

<sup>1</sup>岡山大学大学院自然科学研究科、<sup>2</sup>海外貨物検査（株）

9 Cytbを利用したハマトビウオ属6種の種判別について

大原一郎<sup>1</sup>、星野浩一<sup>2</sup>、高嶋康晴<sup>3</sup>、小林敬典<sup>1</sup>、難波亜紀<sup>1</sup>、重信裕弥<sup>1</sup>、猿渡敏郎<sup>4</sup>、米沢純爾<sup>5</sup>

<sup>1</sup>中央水産研究所、<sup>2</sup>西海区水産研究所、<sup>3</sup>農林水産消費安全技術センター、

<sup>4</sup>東京大学海洋研究所、<sup>5</sup>東京都島しょ農林水産総合センター八丈事業所

10 アコヤガイの貝殻形成に關与するKRMP遺伝子の多型性と遺伝性の解析

正岡哲治<sup>1</sup>、小林敬典<sup>2</sup>

<sup>1</sup>独立行政法人水産総合研究センター養殖研究所生産技術部育種研究グループ

<sup>2</sup>独立行政法人水産総合研究センター中央水産研究所水産遺伝子解析センター

11 mtDNAのPCR-RFLP分析と外部形態によるハタハタの集団構造解析結果

柳本卓<sup>1</sup>、北村徹<sup>2</sup>、小林敬典<sup>3</sup>

<sup>1</sup>遠洋水産研究所、<sup>2</sup>日本NUS株式会社、<sup>3</sup>中央水産研究所

12 mtDNA COI領域を用いたイカ加工製品の原料種判別

若林敏江<sup>1</sup>、柳本卓<sup>1</sup>、酒井光夫<sup>1</sup>、一井太郎<sup>1</sup>、三木克弘<sup>2</sup>、小林敬典<sup>3</sup>

<sup>1</sup>遠洋水産研究所、<sup>2</sup>中央水産研究所水産經濟部、

<sup>3</sup>中央水産研究所水産遺伝子解析センター

休憩・ランチョンセミナー（2階：口演会場）

12:00～13:00

「次世代シーケンサ・SOLiD™システムによるゲノムワイドなSNP解析」

アプライドバイオシステムズジャパン株式会社

東 きょう

新・評議員会（7階：701号室）

12:00～13:00

新・評議委員の先生方のみ、ご参集ください。

展示発表（2階：展示会場）

13:00～13:25 DNAデータベース

座長：湯浅 勲（鳥取大学医学部法医学分野）

- P 1 PCR-SSCP 法による ANKK1 遺伝子の SNIP 解析と各人種間における遺伝子頻度  
中村貴子<sup>1</sup>、藤田奈七<sup>2</sup>、上村祥代<sup>2</sup>、木藤良修子<sup>2</sup>、本田克也<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>筑波大学人間総合科学研究科法医学、<sup>2</sup>筑波大学フロンティア医科学専攻
- P 2 H19 インプリント遺伝子のハプロタイプ分析  
中屋敷 徳、高宮正隆、青木康博  
岩手医科大学医学部法医学教室
- P 3 日本人における SNPs データベースの充実と識別精度向上の検討  
橋谷田真樹<sup>1</sup>、板倉征男<sup>2</sup>、舟山真人<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>東北大学大学院法医学分野、<sup>2</sup>情報セキュリティ大学院大学
- P 4 ミトコンドリア DNA D-loop 領域の多様性についての検討  
加藤秀章<sup>1</sup>、前野善孝<sup>1</sup>、中村昌美<sup>1</sup>、大瀧 純<sup>1</sup>、大平 寛<sup>2</sup>、山田良広<sup>2</sup>、  
長尾正崇<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>名古屋市立大学大学院医学研究科法医学、  
<sup>2</sup>神奈川歯科大学社会医歯学系社会歯科学講座、  
<sup>3</sup>広島大学大学院医歯薬学総合研究科法医学
- P 5 補体 I 因子の CFI\*A は二つの集団特異的遺伝子からなる  
湯浅 勲<sup>1</sup>、入澤淑人<sup>1</sup>、中川真由美<sup>2</sup>、梅津和夫<sup>3</sup>、針原伸二<sup>4</sup>、松末 綾<sup>5</sup>、  
西向弘明<sup>6</sup>、福森泰雄<sup>7</sup>、斎藤成也<sup>8</sup>  
<sup>1</sup>鳥取大学医学部法医学分野、<sup>2</sup>鳥取大学医学部病態検査学講座、  
<sup>3</sup>山形大学医学部法医病態診断学分野、<sup>4</sup>東京大学大学院生物科学専攻、  
<sup>5</sup>福岡大学医学部法医学教室、<sup>6</sup>愛媛大学大学院法医学分野、  
<sup>7</sup>大阪府赤十字血液センター、<sup>8</sup>国立遺伝学研究所集団遺伝研究部門

**展示発表（2階：展示会場）**

13:25～13:50 臨床応用 他

座長：中屋敷 徳（岩手医科大学医学部法医学教室）

P 6 X-STR 3 座位の塩基配列解析

永井 淳、武内康雄

岐阜大学大学院医学系研究科法医学分野

P 7 乳幼児突然死と *NOS1AP* 遺伝子多型との関連性

大澤資樹、武笠菜穂子、木村亮介、戸田小弥可、長谷川 巖、佐藤文子

東海大学医学部基盤診療学系法医学

P 8 職場ストレスとグルココルチコイドレセプター多型の関連

勝山博信<sup>1</sup>、伏見滋子<sup>1</sup>、富田正文<sup>2</sup>、奥山敏子<sup>2</sup>、渡辺洋子<sup>3</sup>、為近美栄<sup>4</sup>、日高和夫<sup>3</sup>  
川崎医科大学 <sup>1</sup>公衆衛生学、<sup>2</sup>医用中毒学、<sup>3</sup>生化学、<sup>4</sup>中央検査部

P 9 心臓ナトリウムイオンチャンネルコード遺伝子（*SCN5A*）プロモーター領域に存在する SNP 解析

中留真人<sup>1</sup>、山本琢磨<sup>1</sup>、磯部一郎<sup>2</sup>、的場梁次<sup>1</sup>

<sup>1</sup>大阪大学大学院医学系研究科予防環境医学専攻社会環境医学講座法医学教室

<sup>2</sup>藤田保健衛生大学医学部法医学講座

P 10 ドーパミン受容体 D4 サブグループ（*DRD4*）遺伝子多型を指標とした木曽馬のセラピー用ホースとしての行動特性評価

向山明孝、遠藤まり絵、黒田京子、古田裕樹、吉田達行、吉村 格

日本獣医生命科学大学

**招待講演（2階：口演会場）**

14:00～15:30

座長：小室歳信（日本大学歯学部法医学教室）

「DNA マーカーを用いた日本シバ (*Zoysia spp.*) の分子育種」

大成建設（株）技術センター建築技術研究所環境研究室

主任研究員 屋祢下 亮

展示発表（2階：展示会場）

15:40～16:10 植物のDNA多型1 / 動物のDNA多型1

座長：奥泉久人（農業生物資源研究所）

P 11 クリ加工品からのDNA鑑定技術の開発

寺上伸吾、保坂ふみ子、西尾聡悟、澤村 豊、高田教臣、上田恵理子、西谷千佳子、  
今井 剛、齋藤寿広、山本俊哉

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所

P 12 複数の品種が混合されている食品に含まれる原材料品種を判定するソフトウェアの  
開発と小麦加工品への適用

山下浩之<sup>1</sup>、藤井 浩<sup>1</sup>、藤田由美子<sup>2</sup>、村上恭子<sup>3</sup>、本田雄一<sup>3</sup>、十鳥秀樹<sup>3</sup>、矢野 博<sup>2</sup>

<sup>1</sup>(独)農業・食品産業技術総合研究機構 果樹研究所

<sup>2</sup>(独)農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター

<sup>3</sup>香川県農業試験場

P 13 ソルガム遺伝子資源のDNA多型の検出

佐藤友則<sup>1,2</sup>、野口友嗣<sup>1,2</sup>、野中絵梨<sup>1</sup>、西川智太郎<sup>1</sup>、山中慎介<sup>1,3</sup>、Tariq Shehzad<sup>4</sup>、  
奥野員敏<sup>4</sup>、村上康文<sup>2</sup>、奥泉久人<sup>1</sup>

<sup>1</sup>農業生物資源研究所、<sup>2</sup>東京理科大学、<sup>3</sup>国際農林水産研究センター、<sup>4</sup>筑波大学

P 14 おうとうのDNA品種識別技術の妥当性確認

杉澤 武<sup>1</sup>、高品 善<sup>2</sup>、山本俊哉<sup>3</sup>、松元 哲<sup>4</sup>、内藤成弘<sup>5</sup>、安井明美<sup>5</sup>、大川雅央<sup>1</sup>、  
田平雅人<sup>1</sup>、丸山恵史<sup>1</sup>

<sup>1</sup>独立行政法人種苗管理センター、

<sup>2</sup>山形県農業総合研究センター農業生産技術試験場

<sup>3</sup>独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所

<sup>4</sup>独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構野菜茶業研究所

<sup>5</sup>独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

P 15 ハクサイの品種判別におけるSSRマーカーの利用

古川 真、西岡輝美

大阪府環境農林水産総合研究所

P 16 アオメエソ類魚類の集団遺伝学的研究  
武内 瞳、北野 誉  
茨城大学工学部生体分子機能工学科

展示発表（2階：展示会場）

16:10～16:40 水産領域のDNA多型 / 遺伝子発現

座長：田村明敬（大阪医科大学法医学教室）

P 17 SSP-PCR 分析による水産近縁種判別の電気化学測定法を用いた迅速・簡易検出  
柳本 卓<sup>1</sup>、市村正樹<sup>2</sup>、小林敬典<sup>3</sup>、岩田和士<sup>4</sup>

<sup>1</sup>遠洋水産研究所、<sup>2</sup>標津サーモン科学館、<sup>3</sup>中央水産研究所、<sup>4</sup>株式会社アズパイオ

P 18 DNA マイクロアレイによる海域微生物叢のメタゲノム解析の試み

小林敬典<sup>1</sup>、小野浩明<sup>2</sup>、今村 馨<sup>2,3</sup>、正岡哲治<sup>4</sup>、石野良純<sup>3</sup>、五條堀孝<sup>5</sup>、  
久原 哲<sup>6</sup>、辻本敦美<sup>2</sup>

<sup>1</sup>（独）水産総合研究センター・中央水産研究所、

<sup>2</sup>日本ソフトウェアマネジメント株式会社、

<sup>3</sup>九州大学大学院農学研究院・蛋白質化学工学講座、

<sup>4</sup>（独）水産総合研究センター・養殖研究所、

<sup>5</sup>大学共同利用機関法人情報・システム研究機構・国立遺伝学研究所、

<sup>6</sup>九州大学大学院農学研究院・遺伝子制御学講座

P 19 ヒトアンドロゲンレセプター遺伝子法(HUMARA)を用いた健常人爪 X 染色体不活性化  
パターンの解析 爪前駆細胞数の推定

岡田真理子<sup>1</sup>、沖浦達幸<sup>2</sup>、西向弘明<sup>2</sup>

<sup>1</sup>愛媛県立医療技術大学臨床検査学科、

<sup>2</sup>愛媛大学大学院医学系研究科病態解析学講座法医学分野

P 20 核酸分解酵素 DNase I 遺伝子の転写調節機構の解明

高木利恵<sup>1</sup>、中島たみ子<sup>1</sup>、小湊慶彦<sup>1</sup>、加藤恵理子<sup>1</sup>、高土祐一<sup>1</sup>、新田みなみ<sup>1</sup>

山根庸弘<sup>1</sup>、藤原純子<sup>2</sup>、竹下治男<sup>2</sup>、植木美鈴<sup>3</sup>、安田年博<sup>3</sup>

<sup>1</sup>群馬大学大学院法医学分野、<sup>2</sup>島根大学医学部法医学講座、

<sup>3</sup>福井大学医学部病態遺伝生化学領域

P21 ヒト RNase superfamily 遺伝子における非同義置換型 SNP 解析

藤原純子<sup>1</sup>、竹下治男<sup>1</sup>、中島たみ子<sup>2</sup>、小湊慶彦<sup>2</sup>、湯浅 勲<sup>3</sup>、植木美鈴<sup>4</sup>  
飯田礼子<sup>4</sup>、安田年博<sup>4</sup>

<sup>1</sup> 島根大学医学部、<sup>2</sup> 群馬大学医学系大学院、<sup>3</sup> 鳥取大学医学部、<sup>4</sup> 福井大学医学部

P22 SMAP 法による歯髄および歯石からの性別判定

堤 博文<sup>1</sup>、伊澤 光<sup>1</sup>、小室歳信<sup>1</sup>、鉄 堅<sup>2</sup>、内ヶ崎西作<sup>2</sup>、押田茂實<sup>2</sup>

<sup>1</sup> 日本大学歯学部法医学教室、<sup>2</sup> 日本大学医学部社会医学系法医学分野

展示発表用ポスターの撤去（20日分）・貼付（21日分）

16:40～17:30

懇親会場（地下レストラン）へ移動

懇親会（地下レストラン）

17:30～19:30

# プログラム

第2日 11月21日(金)

展示発表（2階：展示会場）

9:00～9:40 検出技術 / 動物のDNA多型2

座長：鉄 堅（日本大学医学部社会医学系法医学分野）

P 23 MiniSTR法の劣化試料への応用事例

沖 貴仁、浅村英樹、太田正穂

信州大学医学部法医学教室

P 24 直接PCR法を用いたDNA型判定

佐藤耕一<sup>1,2</sup>、常盤尚子<sup>1,2</sup>、西田ちよみ<sup>1,2</sup>、吉井富夫<sup>2</sup>、伊藤幸夫<sup>1</sup>

<sup>1</sup>順天堂大学医学部法医学研究室、<sup>2</sup>警視庁科学捜査研究所

P 25 血痕からのAP siteの検出と修復について

鉄 堅<sup>1</sup>、内ヶ崎西作<sup>1</sup>、押田茂實<sup>1</sup>、堤 博文<sup>2</sup>、小室歳信<sup>2</sup>

<sup>1</sup>日本大学医学部社会医学系法医学分野 <sup>2</sup>日本大学歯学部法医学教室

P 26 Real-Time PCRを用いたTaqMan Probe ABO genotyping

前田一輔、中村茂基、村上千香子、小林正宗、入江 渉、金子友則、和田文太、  
佐々木千寿子、中丸尚美、古川理孝、栗原克由

北里大学医学部法医学教室

P 27 リアルタイムPCRを用いたABO遺伝子型検査法の開発

室 友紀<sup>1</sup>、中村博明<sup>1</sup>、今村真二<sup>1</sup>、藤原純子<sup>2</sup>、高塚尚和<sup>2</sup>、竹下治男<sup>2</sup>

<sup>1</sup>島根県警察本部科学捜査研究所、<sup>2</sup>島根大学医学部法医学講座

P 28 Mentype Argus X-8 PCR Amplification kitのPCR条件検討について

田村明敬、岩田美佐、坪井健人、佐藤貴子、福西新弥、宮崎時子、西尾 元、  
鈴木廣一

大阪医科大学予防・社会医学講座法医学教室

P 29 アライグマにおけるミトコンドリアDNA軽鎖複製開始点の研究：多型性と保存性

徳富智明、高田雄三、村山学子、向田政博、金武 潤

防衛医科大学校法医学講座

P 30 イヌにおけるヒトABO類似遺伝子の多型性解析

仙波秀美<sup>1</sup>、鄭 英和<sup>1</sup>、杉山 将<sup>1</sup>、大塚春奈<sup>1</sup>、奥秋未央<sup>1</sup>、土田修一<sup>2</sup>、  
青木博史<sup>1</sup>、岩本禎彦<sup>3</sup>、坂本敦司<sup>4</sup>、近江俊徳<sup>1</sup>

<sup>1</sup>日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医保健看護学科 基礎部門、

<sup>2</sup>日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科 比較細胞生物学、



<sup>3</sup>自治医科大学 地域医療学センター 人類遺伝学部門、

<sup>4</sup>自治医科大学 地域医療学センター 法医学部門

展示発表（2階：展示会場）

9:40～10:20 動物のDNA多型3 / 植物のDNA多型2

座長：近江俊徳（日本獣医生命科学大学獣医学部）

P 31 日本ザル集団のSTRおよびSNP-DMPA検出による解析

中屋敷 徳<sup>1</sup>、辻本恒徳<sup>2</sup>、青木康博<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岩手医科大学医学部法医学教室、<sup>2</sup>盛岡市動物公園

P 32 京都府におけるアライグマの母系解析

高田雄三<sup>1</sup>、徳富智明<sup>1</sup>、今井利夫<sup>2</sup>、鈴木和男<sup>3</sup>、金武 潤<sup>1</sup>

<sup>1</sup>防衛医科大学校法医学講座、<sup>2</sup>東邦大学理学部生物学科、

<sup>3</sup>田辺市ふるさと自然公園センター

P 33 Genetic analyses of Ghanaian dogs: diversity and relationships with other breeds

Boniface Baboreka Kayang<sup>1</sup>, Eiji Inoue<sup>2</sup>, Takuya Maki<sup>3</sup>, Shin-ichi Ito<sup>3</sup>, Norio Kansaku<sup>4</sup>, Yuichi Tanabe<sup>4</sup> and Miho Inoue-Murayama<sup>1</sup>

<sup>1</sup>Wildlife Research Center of Kyoto University, <sup>2</sup>Graduate School of Science,

Kyoto University, <sup>3</sup>Faculty of Applied Biological Sciences, Gifu University,

<sup>4</sup>School of Veterinary Medicine, Azabu University

P 34 霊長類のC1R遺伝子について

中川真由美<sup>1</sup>、湯浅 勲<sup>2</sup>、梅津和夫<sup>3</sup>、斎藤成也<sup>4</sup>

<sup>1</sup>鳥取大学医学部病態検査学講座、<sup>2</sup>鳥取大学医学部法医学分野

<sup>3</sup>山形大学医学部法医病態診断学分野、<sup>4</sup>国立遺伝学研究所集団遺伝研究部門

P 35 ニワトリ初期胚におけるDNAメチル化状態の変化

臼井文武<sup>1</sup>、小野珠乙<sup>2</sup>、鏡味 裕<sup>2</sup>

<sup>1</sup>信州大学大学院総合工学系研究科、<sup>2</sup>信州大学農学部

P 36 SSRマーカーを用いた国産小麦と輸入銘柄小麦の効率的識別法

藤田由美子、石川直幸、矢野 博

独立行政法人 農業・食品産業技術総合研究機構 近畿中国四国農業研究センター

P 37 オウトウの品種識別に用いる SSR マーカーの塩基配列解析と遺伝子型データベースの作成

高品 善<sup>1</sup>、高橋由信<sup>1</sup>、杉澤 武<sup>2</sup>、山本俊哉<sup>3</sup>、新野 清<sup>1</sup>

<sup>1</sup>山形農総研セ・農業生産技術試験場、<sup>2</sup>種苗管理センター、<sup>3</sup>農研機構・果樹研究所

P 38 秋輪ギク無側枝性系統の DNA マーク開発

白尾 吏<sup>1</sup>、松山知樹<sup>2</sup>

<sup>1</sup>鹿児島県バイオテクノロジー研究所、

<sup>2</sup>理化学研究所・基幹研究所・植物細胞育種研究ユニット

### 招待講演 (2階:口演会場)

10:30 ~ 12:00

座長: 福島弘文 (科学警察研究所)

「薬物動態関連遺伝子の多型と薬物相互作用」

金沢大学薬学部薬物代謝化学研究室

教授 横井 毅

### 展示発表 (2階:展示会場)

13:00 ~ 13:30 法科学的鑑定

座長: 堤 博文 (日本大学歯学部法医学教室)

P 39 Ninhydrin 反応強度を指標とした DNA 分析限界の客観的評価法 (第二報)

- 紙面に付着した脱落上皮細胞試料の DNA 分析 -

落合恵理子<sup>1,2</sup>、福井謙二<sup>2</sup>、岩楯公晴<sup>2</sup>、青柳美輪子<sup>2</sup>、奈良明奈<sup>1</sup>、上村公一<sup>1</sup>

<sup>1</sup>東京医科歯科大学大学院司法医学分野、<sup>2</sup>東京慈恵会医科大学法医学講座

P 40 鑑定資料の爪から検出された Identifiler の 2 領域における非特異ピークについて  
廣重憲一<sup>1</sup>、水野なつ子<sup>2</sup>

<sup>1</sup>福岡県警察本部科学捜査研究所、<sup>2</sup>科学警察研究所

P 41 法科学的試料における DNAIQ<sup>TM</sup> Casework Sample Kit for Maxwell<sup>®</sup> 16 の検討

松山修二<sup>1,2</sup>、谷口真司<sup>1,2</sup>、西 克治<sup>2</sup>

<sup>1</sup>滋賀県警察本部刑事部科学捜査研究所、<sup>2</sup>滋賀医科大学社会医学講座法医学部門

P 42 バラバラ死体の個人識別

佐藤彌生、茂谷久子、早川 睦、小林和博、井之上弘幸、永澤明佳、矢島大介、  
佐藤かおる、岩瀬博太郎

千葉大学大学院医学研究院法医学教室

P 43 D19S433 プライマー結合部位における突然変異例

辻 彰子<sup>1</sup>、石河 淳<sup>2</sup>、臼元洋介<sup>1</sup>、梅原敬弘<sup>1</sup>、引地和歌子<sup>1</sup>、池田典昭<sup>1</sup>

<sup>1</sup>九州大学大学院医学研究院法医学分野、<sup>2</sup>福岡県警察本部科学捜査研究所

P 44 SRY、STS 及びアメロゲニン遺伝子領域と X、Y 及び第 7 染色体上のそれらと相同性の  
高い領域の同時増幅による新しい性別判定法

森川俊雄<sup>1,2</sup>、山本雄二<sup>1</sup>、井潤美希<sup>1</sup>、宮石 智<sup>1</sup>

<sup>1</sup>岡山大学大学院医歯薬学総合研究科法医学分野、

<sup>2</sup>広島県警察本部刑事部科学捜査研究所

口演発表（2 階：口演会場）

13:40 ~ 14:40 DNA データベース 他

座長：笠井賢太郎（科学警察研究所生物第四研究室）

13 霊長類の種内変異を解析するための PCR プライマーデータベース Prim-Prim の開発と  
その応用

斎藤成也<sup>1</sup>、河合洋介<sup>1,2</sup>、鈴木留美子<sup>1</sup>、石田貴文<sup>3</sup>

<sup>1</sup>国立遺伝学研究所、<sup>2</sup>立命館大学生命情報学部、<sup>3</sup>東京大学理学部

14 集団頻度情報を用いないゲノムワイドな SNP タイピングによる親縁係数の推定  
木村亮介、大澤資樹

東海大学医学部基盤診療学系法医学

15 ミトコンドリア DNA 多型からみた北日本縄文人

安達 登<sup>1</sup>、篠田謙一<sup>2</sup>、梅津和夫<sup>3</sup>

<sup>1</sup>山梨大・医・法医、<sup>2</sup>国立科学博物館・人類研究部、<sup>3</sup>山形大・医・法医病態診断学

16 日本人における 21X-STR の出現頻度とハプロタイプ

中村安孝、鮫島道長、水口 清

東京歯科大学法歯学講座

- 17 モンゴルの5地域ヒト集団及び日本人集団における17 Y-STRsの比較  
山本敏充、打樋利英子、吉本高士、勝又義直  
名古屋大学大学院医学系研究科(法医・生命倫理学)
- 18 マルチプレックス SNP タイピングによる法医学的試料からの民族推定  
高橋麻衣子<sup>1,2</sup>、西田奈央<sup>3</sup>、木村亮介<sup>4</sup>、新谷 香<sup>1</sup>、大澤資樹<sup>4</sup>、吉田謙一<sup>1</sup>、  
徳永勝士<sup>3</sup>  
<sup>1</sup>東京大学大学院医学系研究科法医学教室、<sup>2</sup>警視庁科学捜査研究所、  
<sup>3</sup>東京大学大学院医学系研究科人類遺伝学教室、<sup>4</sup>東海大学医学部法医学教室

口演発表(2階:口演会場)

14:40~15:50 検出技術/臨床応用

座長:山本敏充(名古屋大学大学院医学系研究科  
(法医・生命倫理学))

- 19 ヒ素代謝に關与するAS3MT M287T多型はアジア人特異的低変異性を示す  
藤原純子<sup>1</sup>、阿草哲郎<sup>1</sup>、副島美貴子<sup>2</sup>、中島たみ子<sup>3</sup>、竹下治男<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>島根大学医学部、<sup>2</sup>久留米大学医学部、<sup>3</sup>群馬大学医学系大学院
- 20 部分二重鎖DNAプローブを使った新規SNPs検出方法  
嶋田直彦<sup>1</sup>、石井智也<sup>1</sup>、中村麻子<sup>1</sup>、狩野有宏<sup>1</sup>、西田奈央<sup>2</sup>、徳永勝士<sup>2</sup>、丸山 厚<sup>1,3</sup>  
<sup>1</sup>九州大学 先導物質化学研究所、<sup>2</sup>東京大学医学部人類遺伝学教室、<sup>3</sup>JST-CREST
- 21 Real-time PCRによるハプトグロビン遺伝子型の判定  
副島美貴子、神田芳郎  
久留米大学医学部法医学・人類遺伝学講座
- 22 細胞転写法を用いたマイクロダイセクションによるDNA型判定  
常盤尚子<sup>1,3</sup>、中村眞二<sup>2</sup>、吉井富夫<sup>3</sup>、伊藤幸夫<sup>1</sup>  
<sup>1</sup>順天堂大学医学部法医学研究室、<sup>2</sup>順天堂大学大学院細胞病理、  
<sup>3</sup>警視庁科学捜査研究所

23 蛍光標識産物鎖長多型法によるS T R検査法の開発

渡辺剛太郎<sup>1</sup>、梅津和夫<sup>2</sup>、山崎健太郎<sup>2</sup>

<sup>1</sup>山形県警察本部科学捜査研究所、<sup>2</sup>山形大学医学部法医学分野

24 生活習慣・環境要因との相互作用に關与する遺伝子の多型(SNP)と膵がんリスク

大浪俊平<sup>1</sup>、坂本裕美<sup>2</sup>、佐伯宜久<sup>2</sup>、大浪澄子<sup>2</sup>、戸城恵美<sup>2</sup>、上野秀樹<sup>3</sup>、森実千種<sup>3</sup>、  
阪本良弘<sup>3</sup>、江崎 稔<sup>3</sup>、島田和明<sup>3</sup>、小菅智男<sup>3</sup>、奥坂拓志<sup>3</sup>、吉田輝彦<sup>2</sup>

国立がんセンター研究所 <sup>1</sup>共通実験室、<sup>2</sup>腫瘍ゲノム解析・情報研究部、<sup>3</sup>国立がんセンター中央病院

25 SL/Kh spontaneous blastic B-cell lymphomas: a consolidated screening for somatic microsatellite instabilities

リチャード・カシンスキー、鶴山 竜昭、奥野 知子、元 慶華、玉木 敬二

京都大学大学院 医学研究科 法医学講座

展示発表用ポスターの撤去

14:00 ~ 16:00

総会(2階:口演会場)

15:50 ~ 16:20

学会賞授与式、次期大会長挨拶、閉会式(2階:口演会場)

16:20 ~ 16:50